

エアバッグから出火！？ - 西日本防災システム

2013 04 11

4月11日トヨタ、ホンダ、日産、マツダの自動車メーカー4社は、助手席用エアバッグに不具合があるとして、「カロラ」や「キューブ」など計41車種、約73万台のリコール(回収・無償修理)を国土交通省に届け出ました。全世界では少なくとも計約339万台に上り、各国で同様の措置を取る方針です。

・エアバッグの供給は部品メーカーのタカタ(東京都港区)がすべて手がけました。平成12年8月から16年3月までに生産したものが対象となります。衝突した時や大きな衝撃を受けた際に膨むエアバッグがクッションの役割を果たす前に破裂し、最悪の場合、出火する可能性があるようです。

・国内ではこれまでに室内の一部が焼損する事故が2件報告されていますが、いずれもけが人などはありませんでした。

・タカタはエアバッグで世界約2割のシェアを持っています。リコール対象となったエアバッグは国内4社のほか、海外メーカーにも納入実績があるそうです。

一度対象車種をご確認のうえ、適切な対処をお願い致します。



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>

弊社top pageへ

